

果実や野菜の 生産や利用について考えよう

いのうえ

井上 ゼミ

果実や野菜は青果物とも呼ばれ、副食性の食品として我々の健康維持に欠かせない農産物です。果実や野菜は種類や品種が多く、その生産や利用には地域性があるため、農業活性化のみならず地域振興のためにも重要な品目となっています。本ゼミでは身近な果実や野菜の生産や利用について、あらためて調査し学習することによって知識を深めることを目的としています。

日程：毎月1回土曜日

9:30～11:30



果物や野菜について、品目ごとに複数回（2～3回程度）に渡って深く学んでいきます。まず教員から対象とする品目の栽培や利用の基礎や現状について話題提供します。次に栽培や利用における地域による特徴や時代的な変遷について、参加者が集めた情報を共有し議論したいと思います。情報収集の一環として、見学も積極的に取り入れたいと考えています。



身近な果実や野菜を取りあげて、色々な角度からあらためて深く考えて意見交換するゼミです。ぜひ気軽にご参加いただければと思います。

プロフィール：井上 栄一（いのうえ えいいち）
茨城大学農学部教授

群馬県出身。茨城大学農学部で園芸学を教えています。茨城県特産の果実や野菜の品質向上を目指して研究しています。

詳しくは下記までお問い合わせください。